

ノートがうまくいかない時の 確認事項



ノートがうまくいかない時の例

- 1 時間がない → 「いつ: When」 から書く
- 2 主語がない → 「誰が: Who」 から書く **×**:受動態
- 3 文章が長い → 「箇条書き」で短く書く
- 4 スペースがない
→ 「文章は1行おき」「トピックは6行おき」で書く
- 5 量が多すぎる → 「1回10行程度」で書く

文章がうまく短く書けるようになると、
人とのコミュニケーションが上手になります。

- ・ 難しい時は、小分けしてやっていきましょう。
→いつか上手になります。

